



2025 年 10 月 2 日
おたふく手袋 株式会社

待望の「熱を蓄え、温める」蓄熱ソックスがついに登場！

～ 薄い！安い！温かい！で話題を呼んだ蓄熱インナーグローブの系譜。足元までワンランク上の暖かさを ～

1926 年創業の老舗軍手メーカー、おたふく手袋株式会社（本社：大阪府箕面市、代表：井戸端 勇樹）は、高機能インナーウェアブランド「BODY TOUGHNESS（ボディタフネス）」より、2025 年秋冬の新商品「JW-231 BT サーモエボ 蓄熱オールパイルソックス 先丸 2 足組」を発売いたします。

バイク系 YouTube で話題となった、「蓄熱インナーグローブ」と同じ蓄熱繊維を使用したシリーズの新展開として、日常からスポーツ、現場仕事まで幅広く活躍する「足元の蓄熱アイテム」が誕生しました。

デジタルカタログ▼

<https://saas.actibookone.com/content/detail?param=eyJjb250ZW50TnVtIjo2MjE0NDN9&detailFlg=0&pNo=44>

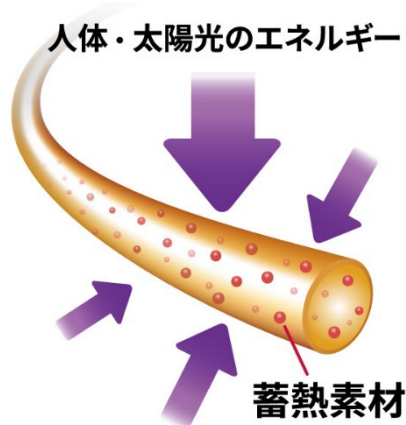


2020 年に発売した「蓄熱インナーグローブ」は、薄手ながら暖かさを実現し、価格の手頃さも相まって口コミや YouTube で広まり、大きな反響をいただきました。

その後、同じ蓄熱繊維を使用した「サーモエボ」シリーズのインナーウェア（シャツ・タイツ）が 2023 年に登場し、こちらも大好評。ユーザーから「靴下も欲しい」と多くの声をいただきながら、糸の開発課題により発売が遅れていましたが、このたびいに蓄熱ソックスがついに完成しました！

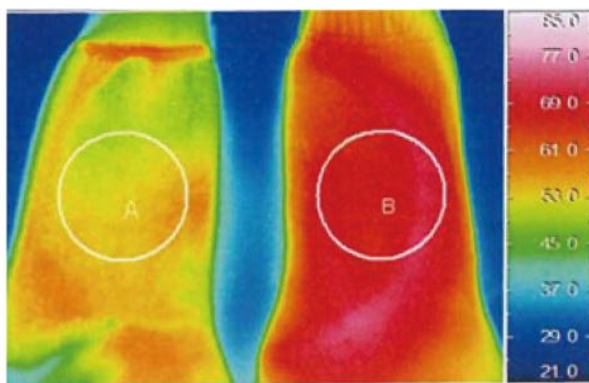
・サーモエボ 蓄熱オールパイルソックス 3 の特徴

1. 蓄熱繊維を採用



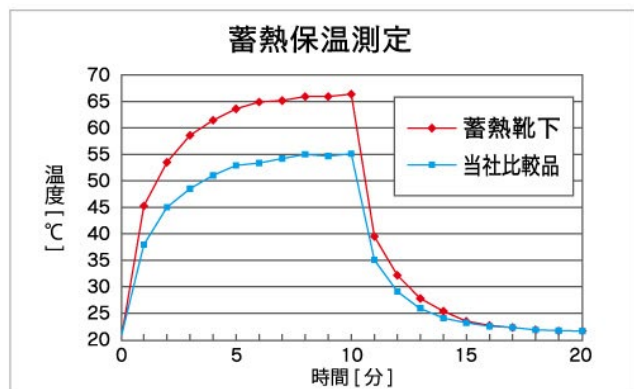
ポリエステル繊維に鉱石粉末を練り込み、人体や環境から発せられるエネルギー（遠赤外線）を蓄えて保温する独自素材を採用。

▼サーモグラフィー比較



当社比較品

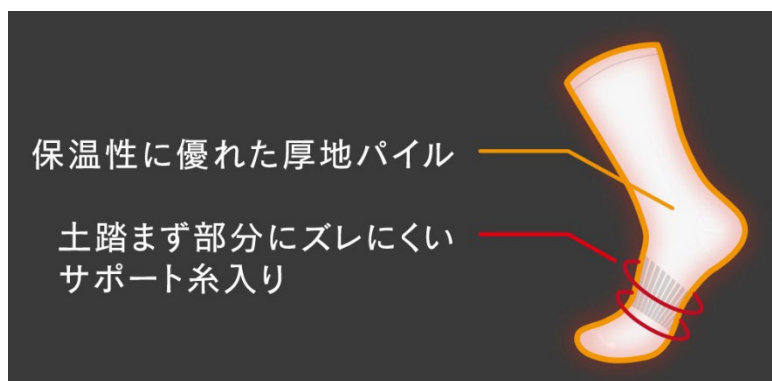
蓄熱靴下



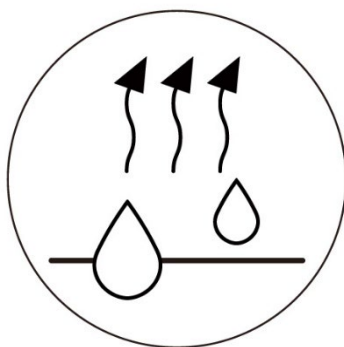
テスト結果は当社調べ。参考値で、個体差が生じます。

2. 保温力を高め、フィット感を両立

厚地のパイル編みによって保温性を強化し、土踏まず部分にサポート糸を配することでズレにくさと快適なフィット感を両立しました。履き口はソフトな仕立てで締め付けを軽減しつつ、安定したホールド感を実現しています。



3. ポリエステル採用で吸汗性にも優れる



弊社従来の発熱系の靴下とは異なり、蓄熱繊維を使用する本商品は吸汗性にも優れ、足に汗をかいても快適に過ごせる点も特長です。

カラーはブラックとモクグレーの2色展開、サイズは25-27cmのワンサイズ。
日常使いはもちろん、スポーツや屋外作業、アウトドアシーンまで幅広くご利用いただけます。

・商品情報



商品名：BT サーモエボ 蓄熱オールパイルソックス 先丸 2足組

品番：JW-231

カラー展開：ブラック・モクグレー

サイズ展開：25-26-27cm

品質：ポリエステル・ポリプロピレン・ポリウレタン

価格：オープン（実勢売価：1,180 円 税込）

主な販売先

全国の作業服店、ホームセンター、プロショップ、ネット通販サイト等

カタログ URL

[カタログ（デジタルカタログ）](#)

・おたふく手袋について

おたふく手袋株式会社は、1926 年に軍手製造会社としてスタートしました。

軍手から革手袋、加工手袋など作業用手袋全般の取り扱いをし、作業用手袋のワンストップソリューション会社として業界のリーディングカンパニーとなっています。

現在は靴下・安全靴・レインウェアと手袋だけにとどまらず販売アイテムを拡充し、機能性インナーウェア「BODY TOUGHNESS®」や、ワーク&アウトドアブランド「FUBAR®」を展開しています。

・会社概要

■商号：おたふく手袋株式会社

年商：79 億 6,600 万円 従業員：85 名 ※2025 年 3 月時点

本社所在地：大阪府箕面市船場東 3 丁目 11 番 22 号

ホームページ：<https://www.otafuku-glove.jp/>

X：https://twitter.com/OTAFUKU_GLOVE

Instagram：https://www.instagram.com/otafuku_glove/

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

おたふく手袋株式会社 広報担当 岡本

TEL：072-728-1111

MAIL：okamoto@otf.co.jp